

平成 2 2 年度一般会計当初予算説明資料

2 款 総務費

2 項 企画費

文化政策課 (内線：7 1 3 4)

2 目 計画調査費

(単位：千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新)アーティストリゾート創造事業 (アーティストインレジデンス事業)	2,900	0	2,900				2,900	
トータルコスト	4, 5 1 4 千円 (前年度 0 千円) [正職員：0. 2人]							
主な業務内容	関係市町村・団体等調整、実行委員会参画、補助金事務							
工程表の政策目標 (指標)	アーティストリゾートの推進							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

岩美町では、旧岩美病院をアーティストの作品制作のアトリエとして、旧医師公舎をアーティストの滞在施設として整備し、アーティストインレジデンス (滞在型現地制作) ができる環境整備がなされたところ。

平成 2 2 年度には、県、町、地元住民との協働による実行委員会を設置し、自然をテーマとした展示会をアーティストインレジデンスにより開催することとしており、その開催経費の一部を支援する。

2 主な事業内容

事業内容	○レジデンス (アーティストが岩美町に滞在し、作品創作現場を公開) ○展示会 (テーマは山陰海岸ジオパークなどにつながるような自然を想定) ○ワークショップ (レジデンス期間中に学校と連携して実施)
実施主体	アーティストインレジデンス実行委員会 (仮称) 〔体制〕 アーティスト (作品創作・交流会、ワークショップ実施等) 地元住民 (創作活動支援ボランティア等) 岩美町 (施設無償貸与、事業費支援、事務局運営) 鳥取県 (事業費支援)
概算事業費	3, 0 0 0 千円 〔財源内訳〕 <b>鳥取県 2, 9 0 0 千円</b> (レジデンス・展示会の開催経費) 岩美町 1 0 0 千円 (ワークショップ開催経費)

<参考>

岩美町は旧岩美病院及び旧医師公舎の改修を実施。

H19 旧岩美病院電気設備改修 400 千円

H21 旧医師公舎改修 2,500 千円

3 これまでの取組状況、改善点

平成 2 2 年 3 月には、文化庁の地域文化芸術振興プラン推進事業を活用して、岩美町に国内外からアーティストを招聘して、国際現代美術展を開催することとしている。

アーティストが定期的に岩美町に滞在し創作活動を行うなど、アーティストインレジデンスを数年継続することで、将来的に岩美町へのアーティストの移住・定住につながる取組となることを期待。